



雲

大口高校だより



鹿児島県立
大口高等学校

〒895-2511 伊佐市大口里2670

TEL 0995-22-1441 FAX 0995-22-9227

完全燃焼！ 大盛況の体育祭

9月6日、第74回体育祭が開催されました。応援団長の中村良太君の力強い選手宣誓で始まり、エール交換、100m走、全員リレー、綱引き、そして3年生はフォークダンス、1・2年生は合同ダンス「ダイナミック琉球」など、爽やかな汗を流しました。結果は、3年生(黄組)が優勝。この勢いで、大学受験や就職試験に臨んでほしいです。

今年は、PTA種目も復活し、同窓生や来賓も交じって真剣に輪回しを行いました。

なお、本校卒業生の大口製氷の河野さんより、熱中症対策として、大型クーラーボックス7個分の氷が提供され、生徒たちは自由にビニール袋に小分けにして火照った体をクールダウンさせていました。



生徒会始動

7月15日、生徒会長選挙が行われ、中渡南翔君(2年)が再選されました。その他の役員は、副会長：林優希君(2年)、書記：松元滉志君(1年)、会計：宮脇柚さん(2年)・山田冴音君(2年)、広報：今堀陽葵さん(1年)です。

会長の中渡君は、「これまでの実績を踏まえ、さらに明るく楽しい学校にしたい。また、そうした姿を中学生にも知ってもらうため、インスタグラム等を活用し、生徒目線で魅力を発信していきたい。」と抱負を語ってくれました。



地区大会健闘

9月30日、10月1日を中心し始良・伊佐地区の地区大会が開かれました。それぞれの部活動が日頃の練習成果を発揮し、見事な戦いぶりでした。

サッカー部は優勝した加治木工業に0-0のPK戦で惜敗しての3位で、優勝まであと一步でした。バドミントン部は1年生中心のチームながら、女子が団体も個人も3位入賞と健闘しました。

10月6日の全校朝礼で表彰式を行い、健闘を讃えました。



野球部へピッチングマシン寄贈

このたび、同窓会が野球部にピッチングマシンを寄贈してくださいました。

150km近くまでスピードが出るマシンに、2年生の佐土原大輔君は、「鋭い打球を飛ばすのが課題でした。秋から冬にかけて打ち込みを行い、春の大会でしっかり結果を出します。」と力強く語りました。同窓会の熱い支援に感謝いたします。



伊佐の食の魅力を知る特別授業

10月7日、本校OBで料理人の富重正宣さんが、1年生の調理実習で伊佐の食材を使った特別授業を行いました。生徒たちは、伊佐米、金山ネギなど地元の野菜を使ってパエリア作りに挑戦しました。

田ノ上恋羽さんは、「とっても美味しかった。初めてパエリアを食べました。授業でこんなおしゃれな料理を作るなんて驚きです。」と述べました。



秋の高校入試説明会を開催します

来たる10月22日、大口高校では中学校3年生とその保護者を対象とした秋の高校入試説明会を開催します。入試説明では、自己推薦などの高校入試の仕組みやスケジュールを丁寧に説明します。ズバリ、各教科の受験勉強のコツも教えます。

肥薩線復旧のめどが立たない中、交通手段の確保は最大の関心事だと思います。そこで、伊佐市のスクールバスや交通費補助についても具体的に説明します。詳しくはHPをご覧ください。



実りの秋

伊佐の田んぼが黄金色に染まり、いよいよ伊佐米の収穫の時期です。黄金と言えば、伊佐市の「黄金の俳句コンクール」で3年生の池ノ上奈槻さんが市長賞、1年生の鹿島凜咲さんが教育委員会賞に選ばれました。その他、多くの生徒の作品が特選や入選に選ばれています。

さて、3年生はこれからまさに実りの秋を迎えます。就職希望者は少数ですが、伊佐市内の企業を中心に受験した生徒全員が採用内定をもらうことができました。

進学については、これから推薦入試が始まり、年明けの共通テストを経て国公立大学の試験に続きます。「諦めたらそこで試合終了です」ので、合格を信じて最後まで戦い抜きましょう。

特別講演会のお知らせ



本校のOBで地質学者の成尾英仁先生(鹿児島大学非常勤講師)の特別講演会が10月30日(木)15:10~16:30、大口元気こころ館で開催されます。鹿児島県高等学校地理教育研究会の主催で、演題は「火山が育んだ伊佐の黄金と景勝〜菱刈金山と曾木の滝の成り立ち〜」です。受講は無料で、先着50人となっています。事前申込みの必要はありません。当日直接会場へお越しください。